

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成29年11月16日(2017.11.16)

【公表番号】特表2016-541163(P2016-541163A)

【公表日】平成28年12月28日(2016.12.28)

【年通号数】公開・登録公報2016-070

【出願番号】特願2016-526288(P2016-526288)

【国際特許分類】

H 04 W 16/26 (2009.01)

H 04 W 84/12 (2009.01)

H 04 W 84/18 (2009.01)

【F I】

H 04 W 16/26

H 04 W 84/12

H 04 W 84/18 110

【手続補正書】

【提出日】平成29年10月5日(2017.10.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ワイヤレスノードのリレー動作を変更するための装置であつて、前記装置が、リレー動作の変更が望まれる前記ワイヤレスノードに、それが非リレーワイヤレスノードとして現在動作している場合、前記ワイヤレスノードのアクセスポイント動作を有効にするように要求するか、または前記ワイヤレスノードに、そのアクセスポイント動作が現在有効にされている場合、前記ワイヤレスノードの前記アクセスポイント動作を無効にするように命令するメッセージを生成するように構成された処理システムと、

前記ワイヤレスノードへの送信のために前記メッセージを与えるための手段と、を備える装置。

【請求項2】

ワイヤレスノードのリレー動作を変更するための方法であつて、前記方法が、リレー動作の変更が望まれる前記ワイヤレスノードに、それが非リレーワイヤレスノードとして現在動作している場合、前記ワイヤレスノードのアクセスポイント動作を有効にするように要求するか、または前記ワイヤレスノードに、そのアクセスポイント動作が現在有効にされている場合、前記ワイヤレスノードの前記アクセスポイント動作を無効にするように命令するメッセージを生成することと、

前記ワイヤレスノードへの送信のために前記メッセージを与えることとを備える方法。

【請求項3】

前記ワイヤレスノードに前記アクセスポイント動作を有効にするように要求する前記メッセージの順守または非順守を示す応答メッセージを受信することをさらに備える、請求項2に記載の方法。

【請求項4】

前記メッセージが、前記要求または前記命令を示すための少なくとも1ビットを備えるリレーアクティブ化情報要素を備える、請求項2に記載の方法。

【請求項5】

プロープ要求フレーム、プロープ応答フレーム、関連付け要求フレーム、関連付け応答フレーム、およびアクション肯定応答フレームのうちの1つ中に前記メッセージを埋め込むことをさらに備える、請求項2に記載の方法。

【請求項6】

前記メッセージは、前記ワイヤレスノードが前記アクセスポイント動作を有効にするかまたは前記アクセスポイント動作を無効にする時間を示すフィールドを備えるか、または前記ワイヤレスノードが前記アクセスポイント動作を提供する他のワイヤレスノードの数を示すフィールドを備える、請求項2に記載の方法。

【請求項7】

前記ワイヤレスノードの前記アクセスポイント動作を無効にすることを告知するか、または前記ワイヤレスノードの前記アクセスポイント動作を有効にするためのパーミッションを要求する、前記ワイヤレスノードからのメッセージを処理することをさらに備える、請求項2に記載の方法。

【請求項8】

リレー動作を変更するための装置であって、前記装置が、
リレー動作の変更を望む前記装置のために、それが非リレーワイヤレスノードとして現在動作している場合、前記装置のアクセスポイント動作を有効にするためのパーミッションを要求するか、またはそのアクセスポイント動作が現在有効にされている場合、前記装置の前記アクセスポイント動作を無効にすることを告知するメッセージを生成するように構成された処理システムと、

送信のために前記メッセージを与えるための手段と、
を備える装置。

【請求項9】

ワイヤレスノードのリレー動作を変更するための方法であって、前記方法が、
リレー動作の変更を望む前記ワイヤレスノードのために、それが非リレーワイヤレスノードとして現在動作している場合、前記ワイヤレスノードのアクセスポイント動作を有効にするためのパーミッションを要求するか、またはそのアクセスポイント動作が現在有効にされている場合、前記ワイヤレスノードの前記アクセスポイント動作を無効にすることを告知するメッセージを生成することと、
送信のために前記メッセージを与えることとを備える方法。

【請求項10】

前記アクセスポイント動作を有効にするための前記パーミッションを許可または拒否する応答メッセージを受信することをさらに備える、請求項9に記載の方法。

【請求項11】

前記メッセージが、前記要求または前記告知を示すための少なくとも1ビットを備えるリレーアクティブ化情報要素を備える、請求項9に記載の方法。

【請求項12】

プロープ要求フレーム、プロープ応答フレーム、関連付け要求フレーム、関連付け応答フレーム、およびアクション肯定応答フレームのうちの1つ中に前記メッセージを埋め込むことをさらに備える、請求項9に記載の方法。

【請求項13】

前記メッセージが、前記アクセスポイント動作を無効にするかまたは前記アクセスポイント動作を有効にする時間を示すフィールドを備える、請求項9に記載の方法。

【請求項14】

前記メッセージが、前記アクセスポイント動作に現在関連付けられているワイヤレスノードの数を示すフィールドを備える、請求項9に記載の方法。

【請求項15】

前記アクセスポイント動作が無効にされる場合、前記アクセスポイント動作に関連付けられた少なくとも1つのワイヤレスノードとの関連付けを解除するための少なくとも1つの関連付け解除メッセージを生成することをさらに備える、請求項9に記載の方法。